

様式第28号の3(第2条関係)(用紙 日本工業規格A4縦型)

医療法人事業報告書等届

令和7年6月30日

静岡県知事 鈴木 康友 様

医療法人の名称 医療法人 社団明徳会

主たる事務所の所在地

静岡県浜松市浜名区小松1700番地

代表者の氏名 理事長 白井 岳

令和6年度
37期

の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 公認会計士の監査報告書
- (3) 財産目録
- (4) 貸借対照表
- (5) 損益計算書
- (6) 純資産変動計算書
- (7) 附属明細表
- (8) 監事の監査報告書



様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団 明徳会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県浜松市浜名区小松 1700 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 63 年 9 月 10 日

- (4) 設立登記年月日 昭和 63 年 9 月 17 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	臼井 岳	十全記念病院管理者
専務理事	臼井 ちさと	
理 事	成瀬 寛夫	かば記念病院管理者
同	上嶋 徳	
同	上嶋 美樹子	
同	坂田 悟	新都市病院管理者
同	今村 陽子	介護老人保健施設エーデルワイス管理者
同	木村 ひな子	
同	浦野 哲盟	十全オアシスクリニック管理者
同	神農 隆	
監 事	山田 俊明	

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	十全記念病院	2217210471	静岡県浜松市浜名 区小松 1700 番地	一般病床 95 床 療養病床 204 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
病院	かば記念病院	22172108551	静岡県浜松市中央 区神立町 570 番地	一般病床 44 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
病院	新都市病院	2216910030	静岡県磐田市中泉 703 番地	一般病床 50 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	介護老人保健 施設エーデル ワイス	2258380019	静岡県浜松市浜名 区平口 2405 番地	入所定員 150 名 通所定員 60 名
診療所	十全オアシス クリニック	2217211552	静岡県浜松市浜名 区小松 1680 番地 1	

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
エーデルワイス 在宅介護支援センター 【浜松市より委託を受けて管理】	静岡県浜松市浜名区 平口 2405 番地	老人介護支援センター 運営事業の実施
エーデルワイス 在宅介護支援センター	静岡県浜松市浜名区 平口 2405 番地	居宅介護支援事業の 実施
グループホーム いつくしみの郷	静岡県浜松市浜名区 平口 2460 番地の 1	地域密着型サービス事業及び 地域密着型介護予防サービ ス事業の実施

ケアハウス ゆとりの郷	静岡県浜松市浜名区 平口 2435 番地の 1	軽費老人ホームの運営及び地 域密着型サービス事業の実施
十全双葉保育園	静岡県浜松市浜名区 平口 1969 番地の 1	
メディカルテラス	静岡県浜松市浜名区 平口 1975 番地	カーベス付高齢者住宅
十全訪問看護ステーション小松	静岡県浜松市浜名区 小松 1680 番地	訪問看護ステーション

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和 6 年 5 月 20 日 理事及び監事任期満了につき改選の件

令和 6 年 6 月 25 日 令和 5 年度貸借対照表及び損益計算書の承認を求める件

令和 6 年 6 月 28 日 社員退社承認の件

令和 6 年 10 月 24 日 理事退任の件

独立監査人の監査報告書

令和7年6月1日

医療法人社団明徳会
理事会 御中

足田通文公認会計士事務所

静岡県浜松市

公認会計士

足田通文

監査意見

私は、医療法第51条第5項の規定に基づき、医療法人社団明徳会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第37期会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

私は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

医療法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

様式第三号

法人名 医療法人社団 明德会
所在地 静岡県浜松市浜名区小松1700番地

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 7年 3月31日現在)

1. 資 産 額	9,102,562 千円
2. 負 債 額	6,873,189 千円
3. 純 資 産 額	2,229,372 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		2,541,161
B 固 定 資 産		6,561,401
C 資 産 合 計 (A+B)		9,102,562
D 負 債 合 計		6,873,189
E 純 資 産 (C-D)		2,229,372 ✓

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第一号

法人名 医療法人社団 明徳会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜名区小松1700番地

貸 借 対 照 表

(令和 7年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,541,161	I 流 動 負 債	2,000,912
現金及び預金	1,213,174	買掛金	163,624
事業未収金	1,251,016	未払金	690,419
たな卸資産	49,975	未払費用	18,463
前渡金	-	未払法人税等	36,968
前払費用	4,222	短期借入金	801,910
その他の流動資産	30,997	前受金	583
貸倒引当金	△ 8,224	預り金	24,751
II 固 定 資 産	6,561,401	リース債務	136,950
1 有形固定資産	6,254,925	前受収益	1,445
建物	3,828,986	賞与引当金	125,766
構築物	341,179	その他の流動負債	30
医療用器械備品	19,445	II 固 定 負 債	4,872,277
その他の器械備品	16,077	長期借入金	4,435,749
車両及び船舶	3,514	退職給付引当金	129,941
リース資産	410,017	リース債務	306,587
土地	1,629,128	その他の固定負債	-
建設仮勘定	220	負債合計	6,873,189
その他の有形固定資産	6,356	純資産の部	
2 無形固定資産	23,137	科 目	金 額
借地権	12,609	I 出 資 金	6,500
ソフトウェア	7,007	II 積 立 金	2,222,872
その他の無形固定資産	3,520	利益準備金	1,625
3 その他の資産	283,339	別途積立金	5,000
長期貸付金	108,441	繰越利益積立金	2,216,247
長期前払費用	51,345	III 評価・換算差額等	-
繰延税金資産	92,286	純資産合計	2,229,372
その他の固定資産	31,265	負債・純資産合計	9,102,562
資産合計	9,102,562		

様式第二号

法人名 医療法人社団 明徳会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市浜名区小松1700番地

損 益 計 算 書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		8,262,854
2 事業費用		
(1)事業費	8,144,107	
(2)本部費	-	8,144,107
本来業務事業利益		118,747
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		355,134
2 事業費用		468,015
附帯業務事業損失		112,880
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		-
2 事業費用		-
収益業務事業利益		-
事業利益		5,866
II 事業外収益		
受取利息	413	
運営費補助金収益	180,882	
その他の事業外収益	42,209	223,505
III 事業外費用		
支払利息	40,516	
その他の事業外費用	-	40,516
経常利益		188,855
IV 特別利益		
固定資産売却益	9,629	
その他の特別利益	-	9,629
V 特別損失		
固定資産除却損	17	
資産に係る控除対象外 消・費 税 等	29,733	
寄付金	127	
その他の特別損失	-	29,877
税引前当期純利益		168,606
法人税・住民税及び事業税	42,177	
法人税等調整額	△ 4,341	37,836
当期純利益		130,770 ✓

法人名 医療法人社団 明徳会
所在地 静岡県浜松市浜名区小松1700番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の内容	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及びその近親者	臼井 岳	当法人の理事長	当法人の理事長	当法人銀行借り入れに対する債務被保証	5,237,659	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

当法人は、銀行借入に対して理事長 臼井 岳より債務保証を受けている。なお、保証料の支払いは行っていない。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 明徳会
理事長 臼井 岳 殿

私は、医療法人社団明徳会の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関連事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和7年6月6日

医療法人社団明徳会

監事 山田 俊明